

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所  
自由民主党本部  
郵便番号 100-8910  
東京都千代田区永田町1-11-23  
電話 東京 03 (3581) 6211 (代表)  
定価 1部 110円 (税込み)  
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

自民党横浜市連女性局長

平成生まれ **33歳**

ますなが

増永あやこ



人と人が繋がる地域へ。

横浜市旭区出身 / 慶應義塾大学卒業 / リクルート出身  
/ 元小学校教員 / 古川なおき衆議院議員秘書

令和4年10月8日、自民党横浜市支部連合会は、市連総務会において、連合支部推薦に基づき、増永純女（ますながあやこ・新人・33歳）さんを、統一地方選挙公認とすることを決定し、同時に自民党横浜市連女性局長に任命しました。本号では、増永あやこさんが問題意識を持つ取り組みについてのインタビューをお届けします。

## 1 子育てしやすい制度仕組みの促進

福祉

日本全体の出生率が1.30（2021年度）に対して、横浜市の出生率は1.21と低い傾向。同世代の方々からも、「横浜で子育ては難しい」との声を聴きます。横浜を、子ども・子育て中の親に優しく、子育てしたい都市に変え、成人するまで、全ての子どもと親が安心して暮らせる都市に変化させます。

### ◆ 所得制限のない子育て世代への支援拡充

頑張る働く世代を応援したい。高校生までにかかる子どもの医療費の無償化を目指します。生まれた環境にかかわらず全ての子どもを平等に地域が支援し、同時に誰しもが子どもを育てやすい環境を整備し、所得制限のない子ども・子育て支援を推進します。

### ◆ インクルーシブ保育の推進

子どもが小さいころから、自分とちがう多様な人により多く触れ合う機会を増やします。年齢や障害の有無に関係なく、子どもが自ら考え、困っている人に手を差し伸べ、協力しあって生活できる保育の場所づくりを提言します。



## 2 教育を起点とし、地域の繋がりをはぐくむ

教育

多様な児童・生徒に寄り添った新しい教育のあり方の実現に向け、学び方、関わる人、学校システムを変革します。

### ◆ 子どもの多様な教育のあり方

ICT教育、キャリア教育、STEAM教育など、子どもの体験・経験の幅を広げ、将来の選択肢を増やす取り組みの導入を促進します。

### ◆ 教師の人材育成と民間人材の学校派遣事業の推進

教師が多様な社会経験を積み、教育の幅を広げるため、中長期間の民間企業への交換交流を実施。また、未来を担う子供たちへ向き合う「使えるスキル」を身に着的けるための研修機会を充実させます。

また、特別免許状・臨時免許状制度の活用等により、学校現場に民間経験のある人材を積極的に受け入れ、多様な二一ズのある学校現場の人材確保を進めます。

### ◆ GIGAスクール構想の促進と教育のデジタル変革

一人一台端末環境に即し、学校間での活用格差是正のための教育プログラムを充実させ浸透させます。職員室のみならず、教室や出張先、自宅での校務処理をシームレスに行える環境整備など、総合型公務支援システムを推進し、教員が本来集中すべきである子どもに向き合える時間を確保できるようにします。



### 3 誰もが住みやすい街づくり

### 街づくり

高齢化が進む旭区。地域の方々が安心して過ごすためには、暮らしやすい街づくりが欠かせません。旭区は坂も階段も多い地域、その特色を生かした街づくりを推進します。

#### ◆ 地域が繋がるコミュニティの充実

地域コーディネーターや学校運営協議会の活用を促進し、学校を中心として活性化するような地域づくりを推進します。

#### ◆ 自治会の高齢化に伴った新しい制度運用

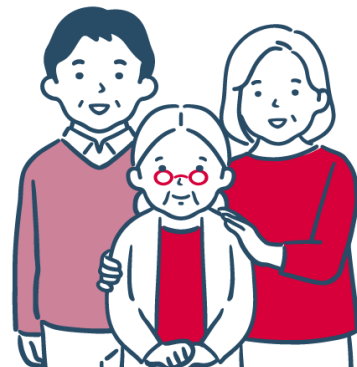
自治会運営は高齢化が進み、担い手が不足しています。若い世代や働く世代にも参画してもらえるような仕組みを検討し、地域に浸透するための施策を進めます。

#### ◆ ラストワンマイル施策

坂や階段の多い街、横浜。現行の公共交通機関ではカバーできていない市民の足を担保し、横浜市をより暮らしやすい街にします。

#### ◆ 「選ばれる街」へ、新しい街づくり

例えば、鶴ヶ峰駅周辺の慢性交通渋滞と、線路による街の分断を解消する連続立体交差事業の線路地下化。見慣れた地上の線路と駅舎の空間は、これから新しい街づくりの場として活用されます。地域の商店街をはじめ、街の良い文化を残しながら、旭区がより魅力のある「選ばれる街」になるよう、みんなで街づくりを進めていきます。



### 4 「横浜で働きたい」を増やす

### 経済・財政

横浜市の人口1人あたりの税収は全国の政令市の中でもワースト1位。企業への支援や誘致など、増税に頼らない税収増の在り方を提言します。

#### ◆ スタートアップなどへの企業の新しい挑戦の支援

開国の地、横浜。新しい人や組織に対してオープンな風土や、26校の大学が立地し、学術・研究開発機関や技術者・研究者の数が政令市で最も多い横浜の特徴を活かし、産官学で連携した企業誘致の働きかけを行います。スタートアップ企業のチャレンジを様々な角度からサポートすることで、企業の流入を促進します。

#### ◆ アフターコロナの観光都市「YOKOHAMA」の再構築

「GREEN×EXPO 2027(横浜国際園芸博覧会)」の実現と、国際イベントを契機とした、アフターコロナの横浜の観光プロモーション戦略を再構築します。世界中から人が集まり、活気と魅力のある都市をつくります。



ベンチャー企業で人材・組織開発のプロフェッショナルとして活動したからこそわかる企業支援を進める。

### 5 政治をもっと身近に感じられる市政に

### 市政運営

私が市民として一番感じていたことは、市政で何が行われているか情報が入ってこないことです。情報の透明化、発信の強化をすすめ、地域の方にきちんと理解していただけるよう、開かれた市政が必要です。

#### ◆ 「特別市」実現で二重行政解消、スピード感のある市政へ

「特別市」を実現し、県と政令市の二重行政の解消や権限・財源の移譲することで、効率のよい市政運営と行政サービスの充実を目指します。地域の特性に応じた大都市制度の実現で、日本全体の経済成長を促します。

#### ◆ 横浜市で行われている施策をわかりやすく皆様にお伝えします

SNSを活用した横浜市政の報告を私自身がいきます。定期的な駅頭、集会の開催やレポートの発行を実施し、市政の状況を細やかに発信します。



増永あやこ/自民党横浜市連女性局長  
@ayako34

本日も寒波到来で寒かったですが、駅頭活動実施しました！皆様にチラシを受け取っていただき大変嬉しかったです。今日は、昨日の茂木幹事長のお話を受け、シラク3原則についてや、横浜市の子育て政策についてお話ししました。ありがとうございました！  
#横浜市 #旭区 #鶴ヶ峰駅 #自民党 #まっすぐ増永



「あやことかたろう」

毎週火曜日15時~16時

場所：増永あやこ事務所

どなたでもご参加可能！

あなたの声をぜひ聴かせてください！



Twitter毎日更新中！  
フォローお願いします！

毎日旭区内を歩いている増永さんの問題意識と行動力に感銘を受けました。ありがとうございました。(自由民主編集部)

